斎賀医院壁新聞

文献情報と医院案内 斎賀医院ホームページに戻る場合戻るボタンをおしてください

検索ボックス

検索

<< 2023年08月 >>

火 水 木 金 土 月 2 3 4 5 9 6 7 8 10 11 12 14 15 16 17 18 19 13 20 21 22 23 24 25 26 28 29 30 31 27

最近の記事

(08/04)<u>前立腺癌の早期診断のためのガイドライン</u>

(08/02)<u>糖尿病治療薬SGLT-2阻害</u> 薬は<u>痛風にも有効</u>

(07/31)<u>コロナ抗原検査は2回以上</u> やると<u>精度が上がる</u>

(07/31)<u>アメリカではコロナ再感</u> <u>染は若い人に多い</u>

(07/28)<u>運動は週末だけでもいい</u> <u>かも</u>

最近のコメント

<u>23価肺炎球菌ワクチンの局所反応</u> by (07/11)

<u>急性心不全のラシックスの効果減</u> <u>弱</u> by (06/10)

<u>小児の腸重積・ロタウイルスワク</u> <u>チンとの関係について</u> by (05/02) <u>I型糖尿病患者にスルホニル尿素</u> 薬の有効性について by (04/19) <u>腫瘍関連遺伝子の変異とピロリ菌</u> <u>感染</u> by (04/08)

タグクラウド

カテゴリ

<u>小児科</u>(242)

循環器(276)

<u>消化器・PPI(158)</u>

<u>感染症・衛生(306)</u>

糖尿病(143)

<u>喘息・呼吸器・アレルギー(110)</u>

<u>インフルエンザ</u>(111)

肝臓・肝炎(66)

<u>薬・抗生剤・サプリメント・栄養</u> <u>指導</u>(52)

脳・神経・精神・睡眠障害(55)

<< 新型コロナウイルスは皮膚の上で9時間も生き続ける | TOP | 空腹療法 (time-restricted eating)</p>
の効果は? >>

2020年10月19日

脂質異常症の管理・VA/DoDより

脂質異常症の管理・VA/DoDより

Management of Dyslipidemia for Cardiovascular Disease Risk Reduction: Synopsis of the 2020 Updated U.S. Department of Veterans Affairs and U.S. Department of Defense Clinical Practice Guideline This article was published at Annals.org on 22 September 2020



アメリカの学会VA/DoDより、脂質異常症の管理・ガイドラインが雑誌Annals of Internal Medicineに掲載されています。

かなり大胆な内容になっています。

その妥当性は浅学の私には検証できませんが、実地医家には日頃から薄々感じている点も多いため

ブログしてみました。

1) 脂質異常症の治療目標は悪玉のLDL値でなく、リスク評価をしてスタチンの投与量を決定すること

である。つまり結局は、中等量のスタチンの投与となる。 もしも高容量または強力スタチンを処方する際は、患者と双方の同意が必要となる。

2) リスク評価に追加する検査項目の必要は、限定的である。

つまりCRP、CAC(動脈弁の石灰化)、血管年齢の計測、アポ蛋白などは10年リスクの評価因子

(血圧、降圧薬、糖尿病、年齢、喫煙、心不全、性別、総コレステロール、HDLコレステロール)

に比べて、その価値は明白でない。

3) 一次予防でも中等量のスタチンで充分である。

10年リスクが12%以上の時に中等量のスタチンを使用することにより、5年間で心血管疾患のリスク

を20~30%軽減できる。10年リスクが6%以下ではその効果はなく、10年リスクが6~12%では

スタチンのはっきりした効果を示すエビデンスはない。従って高容量のスタチンや強力スタチンを

勧めない。スタチンにゼチーアやフィブラート系の追加も勧めない。

4) 心血管疾患発症後の二次予防に関しても、中等量のスタチンで充分である。

確かに急性心筋梗塞後や脳卒中後のハイリスクでは、再発予防には高容量や強力スタチン が効果

的とのエビデンスはあるが、死亡率には貢献していない。

スタチンの副作用も増加してくるので、再発リスクの高い患者にはスタチンのステップア

```
整形外科・痛風・高尿酸血症(38)
<u>ワクチン</u>(89)
<u>癌関係</u>(12)
<u>脂質異常</u>(30)
甲状腺・内分泌(21)
婦人科(12)
<u>泌尿器・腎臓・前立腺</u>(48)
<u>熱中症</u>(7)
<u>日記(25)</u>
その他(90)
過去ログ
2023年08月(2)
2023年07月(15)
<u>2023年06月</u>(14)
2023年05月(15)
2023年04月(15)
2023年03月(15)
<u>2023年02月</u>(14)
<u>2023年01月</u>(15)
<u>2022年12月</u>(12)
2022年11月(16)
2022年10月(15)
2022年09月(13)
2022年08月(17)
2022年07月(13)
2022年06月(15)
2022年05月(15)
2022年04月(14)
2022年03月(15)
2022年02月(14)
2022年01月(16)
2021年12月(14)
2021年11月(17)
2021年10月(17)
2021年09月(13)
2021年08月(16)
2021年07月(12)
2021年06月(16)
2021年05月(16)
2021年04月(14)
2021年03月(18)
2021年02月(19)
2021年01月(16)
2020年12月(17)
2020年11月(15)
2020年10月(17)
2020年09月(19)
2020年08月(14)
2020年07月(17)
2020年06月(14)
2020年05月(21)
2020年04月(18)
2020年03月(18)
2020年02月(18)
2020年01月(19)
2019年12月(14)
2019年11月(15)
2019年10月(18)
2019年09月(18)
2019年08月(14)
2019年07月(14)
以降はカテゴリーで検索してくだ
さい。
```

RDF Site Summary RSS 2.0 ップの際は

患者との十分な理解のもとに決定する必要がある。

5) 一般的なガイドラインでは定期的な脂質の血液検査を行いリスク評価を勧めているが、10 年後に

脂質の値が変化することは稀である。従って治療方針が決定したら(中等量のスタチンを 処方したら)

その後は10年間脂質を検査しなくてもよい。

また検査は食後が原則で、空腹時採血は避けるべきである。

6) 運動療法は、脂質異常症にも心血管疾患の予防にも効果があることは証明されている。 よって本ガイドラインでも運動は勧めるものだが、他のガイドラインが進める軽い運動の 150分/週

+きつい運動の75分/週が、必ずしも必要とは思わない。

運動療法が有用とのデータはほとんど運動していない人との比較であり、運動には年齢や 個人差

があるため、いつでもどの程度でも行えば良いとして指導すべきである。

7) 確かに地中海料理はある程度心血管疾患に有用かもしれないが、その程度は限定的である。

ましてや ω -3、繊維成分、ガーリック、緑茶などのサプリメントは積極的には勧めない。 (やってもよい程度)

そんな訳で、スタチンにフィブレート系を追加するのには反対の立場である。

8) あるスタチンで有害事象が発生したら、1か月間のウオッシュアウト(中断)後に他のスタチンを

試みる。その際には隔日投与も選択肢に入れる。

私見)

本論文をブログしていて、自分は誤訳してないかと思ってしまいました。

尚、本論文はネットでもfreeでアクセスできるので、念のため購入してみましたが同じものでした。

せっかくですので購入した論文中の表を下記のPDFに掲載します。

(ネットでアクセスできるものも同時に掲載します。)

かなり人にも自分にも優しいガイドラインです。
こういう「ゆるキャラ」の考え方は私はとっても好きです。

本論文1.pdf

脂質異常症Management of Dyslipidemia.pdf

0 いいね!

ツイート ブックマーク

【循環器の最新記事】

運動は週末だけでもいいかも

閉経後の女性ではHDL高値は逆効果 高齢者における少量アスピリンと貧血 心不全(HFPEF)にβブロッカーは有効... 24時間自動血圧計の夜間血圧の有効性

posted by 斎賀- at 21:47 | Comment(2) | <u>循環器</u>

この記事へのコメント

先生、実は私もじゅん散歩みてます(^-^)/

たけしの元気がでるテレビで、高田さんを見てからこんな面白い人いるんだと、高田さんの出る番組はチェックしてます。

東京駅で、何回か黄色い新幹線を見かけた事があって、なんだろうと思っていたのですが...

今日のじゅん散歩で、新幹線の整備工場?みたいなとこが出ていて、謎が解明されました。

その新幹線は乗客用ではなく、名前はドクターイエロー、先生みたいな新幹線でした(^-^)

詳しくは、先生録画してると思うので見て下さいね

Posted by at 2020年10月21日 18:43

つい先日の健診で173という高いIdlを出してしまった私ですが、やはり気になるのでまずは食事療法から頑張っています(夜はひじきの煮付けのみ)。

つらいですが、まずはおせんべいを禁止し、湯船で運動を始めました(水泳は再開できないので)来年こそ…!

Posted by まぁ at 2020年10月21日 20:47

